

看護の日公開講座・キャンパスツアーを開催しました

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」とされています。5月12日を含む1週間は「看護週間」です。

今年度、本学では5月16日(土)に、看護に興味がある高校生とその保護者、本学を受験希望の方、一般の方に向けて看護の日公開講座とキャンパスツアーを開催しました。

看護の日公開講座 105人、キャンパスツアー145人と大勢の方にご参加いただきました。

看護の日公開講座



来生奈巳子 教授

講演テーマと講演者

『「倫理」について考えよう』

教授 来生奈巳子

参加者のご感想

- ◇ 病院内でちょっとしたところに患者の権利が守られていないところがあるのだなと思いました。
- ◇ とても興味深く考えさせられました。人権については中学生の頃から作文を書いたりしていましたので、今回の講演をお聞きすることができ、非常に有意義なものとなりました。
- ◇ 倫理について、今までの事件などもふまえて分かりやすく説明していただき、改めて考えることがたくさんありました。特に子どもの人権については大変興味深く、私もしっかり考えていかなければいけないと感じました。



遠藤数江 准教授

講演テーマと講演者

『子どもの成長発達に沿った看護』

准教授 遠藤数江

参加者のご感想

- ◇ 小児看護とは、小さい子供に対するものだと思っていました。けれども、今回の講義で私達、高校生も小児看護の対象になっていることを知りました。
- ◇ 初めて大学の講演に参加しました。大学ではこのような授業なのかなと思いました。特に子どもの成長に関してはとても興味を持ちました。
- ◇ 成人とはまた異なる子ども対象ならではの看護の視点がわかりやすかったです。



講演中の様子



キャンパスツアー

看護の日公開講座終了後、本学の概要説明とキャンパスツアーを行いました。参加者は15人程度のグループに別れ、教員の案内で実習室、教室、情報処理室を見学しました。



在宅看護実習室



母性・小児看護，助産実習室



情報処理室



成人看護実習室

参加者のご感想

- ◇ 実習室がとても充実していて、実際に災害時に使えることにとっても驚きました。1年後に貴学で学べるように、より勉強に励みたいと思います！！
- ◇ 他の大学にはない設備などが見られて、とてもためになりました。ここの特色がよくわかりました。
- ◇ 設備が整っていて、特に図書室に魅力を感じました。改めて入学したいと思いました。説明も分かりやすく、設備も豊かで、興味をもちました。